長崎県中小企業家同友会 諫早支部 2022 年2 月 4 委員会 議事録

日時：2022年2月24日（木）　19 時00 分～21時00分

会場：web開催

〇4 委員会の目的 この委員会は、同友会が提唱する労使見解、及び会社づくりの考え方を

もとに“選ばれる企業づくり”の推進を図る委員会である。

1. 開会宣言

議事録作成人　太田　 　議事録署名人

2. 出席者確認

池田、太田、野方、廣谷、三宅、時、寺尾、馬場、本多

3. 担当月委員長挨拶

共育・共同求人委員会　時委員長

スタッフにも感染者が出たりと未だコロナの影響が心配であるが、逆に今できることにしっかりと取り組んでいきたい。2月10日の新入会員オリエンテーションについては、４委員会のやるべきこと、その道すじが見出せたのではないかと思う。

4. 「人を生かす経営」の理解を深める ※第6項目「労使関係の新しい次元への発展」について（P9～P10、P28～P30）

指名者5 名 × 3 分 ＝ 15 分 感想、思いの発表

≪感想≫

・社員はもっとも頼りになるパートナーであること、信頼関係を築くことが大切であると認識した。

・もっと社員を信頼すべきだが、まだそこに至っていない。

・社員の考えを取り入れ、高いモラール（士気）のもとで会社づくりをしていきたい。

・心理的安全性⇒言いたいことが言える関係、やりたいことができる場所をつくることを求められている。

・経営者と社員の関係はまだまだ難しい。

・経理公開には不安はないが、いざ公開してみると社員はあまり気にしていないところもある。

・ボーナスの額などは興味があるらしく、まだまだ模索していく必要がある。

・経理公開は会社の現状を知ってもらうきっかけにはなるが、結果的に経常利益の話ばかりになってしまうデメリットもある。

・社員に情報公開することは大事だと思う。自分たちの働いたお金がどう使われたか知ることができたとの言葉をもらったこともある。

・社員と同じ立場に立って考えないといけないこともある。

・成長できる会社はすぐに行動できる。

・人間尊重経営⇒やりがいとは？　環境が変わる中で労使見解も変化しなければならない。また若い人たちにどう伝えるか考えなければならない。

5. 委員会報告

経営労働委員会

・小規模の経営理念策定セミナーに多数参加してもらっている。初期の参加者数の半数近くが継続している。

・今後も経営理念策定セミナー参加への啓蒙活動に努めていく。

ダイバーシティ委員会

・2月4日第16回ダイバーシティ例会の件。当日はコロナの影響でweb開催となったが諫早支部からも多数の参加をいただいた。

共育委員会

・新入社員フォローアップ研修の件　2月25日実施

共同求人委員会

・2月4日委員会を開催。

・継続して大学と取り組んでいくが、今後出島支部を中心に高校との取り組みも始まる。

・リクルートサイトの件　中同協のチャックシートを基に掲載の基準を作る。

情報広報委員会

・同友ニュースのリニューアルを考えている。

・求人チェックシートの共有をしていただければ、HPに掲載できる。

6. 前回までの議事から引き続き

〇新入会員オリエンテーションについて（2月10日完全zoom開催）

・ダイヤモンドクラブのリアルな話（失敗談など）が聞けて良かった。

・定期的にやるべきだ。

・（馬場）同友会の基本的なことは、野方さんに話してもらったので体験談を話すことにした。思いのほか15分という時間が短く足りなかった。

本当は二師三兄五友、相談できる人を作ればそこにヒントがあるという話までしたかった。⇐次回確定？

・やはり新入会員にはしてあげなければならない。必要性を感じた。

・多くの学びがある。積極的に同友会活動に参加するためにはスポンサーの存在が大切である。

・同友会の説明には県のフォーマットを使用しているがもっと短く、ダイヤモンドクラブや会員さんの話の時間を長くしてみては？

・会場開催になればもっと盛り上がると思う。

※時間配分の再検討　⇒　説明を20分程度、体験談を多く　⇒　今後、４委員会で考えていく。

〇例会時の本報告前の委員会報告や開会前のHP投影について

・委員会報告は集中している報告前の方が良い。

・他支部では委員会報告を前にすることで遅刻者が増えたという事例も。

・時間配分を明確にするため報告のある委員会は事前に知らせるべき　⇒　例会委員会 or 担当委員会　？

・HPの投影は会員に周知ができるので良い。

〇情報広報委員会のHPに関するお話

・HPは会社で言う顔であり、諫早支部のPRをどうしていくか考えるべきである。

・池田さんが一人で頑張っている。HPに関する意見が出ないのはつらい。もっと意見を出し合う必要がある。

・同友会や委員会活動の内容をもっと取り入れていきたい。

※HPの掲載内容基準を三役でまとめていただきたい。

〇委員会ごと、また４委員会としての来期（今後）の活動の方針の件（活動方針検討シートの作成）

時委員長より

10年ビジョン（将来のあるべき姿）、諫早支部4委員会の目標「中期活動目標（5年）」、諫早支部　人を生かす経営4委員会の活動理念の案を作成。

・今後の活動が明確になる、支部の将来性につながる　⇒　作るべきであるで一致

※４委員会、みんなの意見で作る。　⇒　グーグルフォームを用いて次回までに意見を出し合う。

7. 今後、諫早支部4 委員会でやるべきこと、できることまとめて

・社員共育に関するアンケートは継続しておこなう。

・新入会員の委員会の所属・4委員会への参加について　⇒　三役で決めます。

・選ばれる企業づくりを学ぶリーフレットを例会時に配る。

・諫早支部独自の経営者塾ができないか？　⇒　例会との差別化が必要。

※ディスカッションをせず勉強会をメインとした開催を検討。

※来期4万円の予算。足りない場合は各委員会で補助

・来期例会の担当について　⇒　4委員会共通の例会　⇒　その後、5，9，2月担当案

8. 決議事項確認

・新入会員オリエンテーションについて
※時間配分の再検討　⇒　説明を20分程度、体験談を多く　⇒　今後、４委員会で考えていく。

・情報広報委員会の諫早支部HPに関して

　※HPの掲載内容基準を三役でまとめていただきたい。

・4委員会の今後の活動方針について

　※４委員会、みんなの意見で作る。　⇒　グーグルフォームを用いて次回までに意見を出し合う。

・経営者塾に関して

　※例会との差別化を図りながらの検討。

9. その他情報交換

10. 閉会宣言

次回開催日　　3月24日(木)